



有料で好みの風呂敷に包んでくれる「蜂蜜家 京都かねいち」(写真上)や、服の直しを頼める「アルタレックス」(同左)などが入居する

ラクエ四条烏丸(京都市)

大人の女性の こだわりつかむ

ホット
スポット

銀行や証券会社が立ち並ぶ京都市中心部のオフィス街、四条烏丸の交差点に11月、商業施設「L AQUE(ラクエ) 四条烏丸」が開業した。20代後半以上の洗練された大人の女性を対象に、衣料品や雑貨などの商品・サービスをそろえる。オフィスだけでなく、ファッションや商業の街の色彩を強める四条烏丸の新しい顔になりそだ。



美容室「プリアリコスメ」は化粧品など、似合う色がわかる「パーソナルカラー診断」が売り物

3階にある美容室「プリアリコスメ」は、ヘアカットやメイクにとどまらず、女性たちの人気を集め、毛、爪など、その人に似合わせたカラー診断を受ける大

物だ。初めて診断を受ける大

衣料・雑貨「少しぜいたく」そろろう

- 《施設概要》
 - 2010年11月11日
 - N T T都市開発
 - 午前11時～午後9時
 - (一部飲食店を除く)
 - 3389平方
 - 衣料品、服飾雑貨、カフェ
 - など32店舗
 - 京都市下京区四條通室町
 - 東入函谷鉦町101
- ▽開業時間
 - ▽営業時間
 - ▽店舗面積
 - ▽構成
 - ▽所在地



巨大な柱頭のオブジェは、この地にあった銀行の建物から移した

「四条」が開業した。ラクエの後藤館長は「近隣の河原町で客層の若年化が進んだ結果、大人の女性がかちらに移ってきている」と話す。

食品や雑貨店が入る地下1階で、これら客層の人気を集めるのが「蜂蜜家 京都かねいち」。用途に応じたさまざまな蜂蜜をそろえる。なじみのあるホットケーキ用以外にも、炊飯用やカレー用など珍しい商品が多くそろろう。直接肌に塗る美容用の蜂蜜もある。

人気のもうひとつの理由は風呂敷による包装だ。京都の問屋と協力し、15種類以上の風呂敷をそろえた。12月には「クリスマス包」を発売。食用と美容用の蜂蜜のセットで、風呂敷で包むとポイントチャアの赤い花に見える。

阪在住の北畑奈都子さん(25)は、まず手首に複数のファンデーションを塗っていく。人の肌色は黄色か青色を基調にしており、その人に合わないファンデーションでは時間がたつと灰色が浮かび上がってしまう。それを避けるため、肌になじむ色を探すのだ。

次に似合う洋服の色を診断。同じピンクでも、濃さや色合いが異なる4色の布を順番に胸にかけしていく。「このピンクは少し子供っぽく見えますね」「この赤は明るい印象を相手に与えますよ」。

沢井あかね店長の助言を聞いた北畑さんは「いままでは黒やカーキの落ち着いた服が多かったけれど、明るい色もあつた」。子店を集めた「コトチカ

と話し、満足げだ。プリアリコスメ導入の理由を、ラクエの後藤秀也館長は「大人の女性が楽しめるサービスを充実させるため」と話す。目指したのは、オフィス街で働く女性が仕事帰りに少しぜいたくをしたり、自分磨きをしたりできる施設づくり。地下1階から地上3階まで、店舗の賃貸面積は3389平方メートル。1階当たりの店舗数は6〜9とちんまりした構成だ。その分、他の商業施設との違いを強調できる店の誘致に力を入れた。

ラクエが位置する四条烏丸は商業地の性格を強めている。地下鉄駅構内には10月、アパレルや菓子の店を集めた「コトチカ

履休みや仕事帰りに服の直しを頼めるのが3階の「アルタレックス」。首物から和柄のドレスを作り直すサービスが話題を集める。スカートに合わせた場合は2万9400円から。「着物を持つ人が多い京都では大きな需要が見込める」と営業開発本部の中村孝課長は期待する。ワコールが華やかな下着とセミオーダーの下着を扱う2店を出すなど、女性の需要にきめ細かく応える店をそろえるこの施設のポイントだ。

施設の2階では巨大な柱頭のオブジェが目立つ。この地にあった三和銀行の建物から移したもので、ビジネスとファッションが融合した街づくりを象徴している。

ラクエ四条烏丸のフロア構成

3階	雑貨、サービス (美容室「プリアリコスメ」 書籍「丸善」)
2階	衣料 (下着「サルード」 婦人服「マーノ・ガーマント・コンプレックス」)
1階	衣料、雑貨 (婦人服「デ・プレ」 バッグ「フェリジ」)
地下1階	食品、雑貨 (蜂蜜家「京都かねいち」 和雑貨「菱屋カレンプ ロツツ」)